

=====
<今日の伝言>

◆ いやだの会事務局から

藤川泰志・福永正明・久保真一・庄司友芳・石川康子さんらの
**家庭教育支援法を制定しないことを
求める意見書についての陳情（添付）
に「賛同の連名」を寄せましょう**

調布市議会が2018年（平成30年）の6月議会で、「家庭教育支援法の制定を求める意見書」を賛成多数で採択し、これを総理大臣、総務・法務・文科大臣に提出しました。昨年10月10日に「朝日新聞」が、この「家庭教育支援法」が、世界平和統一家庭連合（旧統一協会）とその関連団体が、全国で地方議会に働きかけていたものであること、この内容の意見書を提出した地方議会の一覧において、東京都では調布市だけということ、などを紹介して、話題になりました。

昨秋から、その反社会性が明らかになっている旧統一協会との関係を問わないまでも、このような意見書を採択した市議会に、その「撤回」を求めようという市民のみなさんが、陳情を行なうことを決意し、1人でも多くの調布市民の「賛同の連名」を求めています。

陳情書を添付します。

その内容は表記のように、意見書の撤回を求めるのではなく、「同法を制定しないことを求める意見書」というかたちになっていますが、提出者は以下のように説明しています。

旧統一教会にそそのかされた4年前の「家庭教育支援法の制定を」という意見書。「撤回」させたいところですが、一度決議されたものは「撤回」も「取り下げ」もできないそうです。しかたありませんが、ご覧のような新たな意見書を市議会で採択してもらいましょう。

多くの方に賛同していただいて、市議会の「間違い」を正しましょう。

氏名（町名）を、このメールへの返信で、お知らせください。50音順に整理して、提出者にお伝えします。

とりあえず2月20日までにお知らせください。

<事務局から、もう一つの伝言>

**3月3日（金）市民連合「ちょこみな」の
第13回トークライブにご参加ください。**

新しいよびかけビラを添付します。お誘い合わせてご参加ください。